

C 2022 1/2 ^{おさ} ^{もの} イスラエルを治める者

◆ ^{せい}聖 ^{しょ}書 ミカ 5・2～5

^{なまえ}名前 []

◆ ^{あんしゅうせい}暗唱聖句 ミカ 5・2

^{きょう}今日の ^{あんしゅうせい}暗唱聖句 ^かを書きましょう。

1. イスラエルの王様 ^{おうさま} ^{なまえ} ^かの名前を書きましょう。

サウル → _ _ _ → _ _ _ _

(ヒント：モーセ、ソロモン、パウロ、ダビデ)

2. ^{とうじ}当時のイスラエルの国 ^{くに}はどのような状 ^{じょう}態 ^{たい}でしたか？

- ① () ^{ほんとう} ^{かみさま} ^{しん} ^{すば} ^{くに} 本当の神様を信じて素晴らしい国だった。
- ② () ^{ぐうぞう} ^{かみ} ^{しん} ^{ひと} ^{ちから} ^{たよ} 偶像の神を信じたり、人の力に頼ったりしていた。
- ③ () ^{おうさま} ^{ほんとう} ^{かみさま} ^{したが} イスラエルの王様も本当の神様に ^{したが} 従っていなかった。
- ④ () ^{あい} ^{よわ} ^{ひと} 愛がなく弱い人をいじめていた。

3. ^{かみさま} ^{ほろ} ^{のそ} 神様は、イスラエルが滅ぼされることを望みませんでした。イスラエルだけでなく ^{せかい} ^{おさ} ^{おうさま} ^た 世界すべてを治める王様を立てられたのです。どなたでしょうか？

^{あた} ^{おうさま} 新 ^{あたら}しい王様である  ^{さま} ^た 様を立てることをきめられた



4. イエス様 ^{さま}は、どのようなお方 ^{かた}だと思 ^{おも}いますか？

- () ^{ひと} ^と ^{つか} 人々に仕えました。
- () ^{びょうき} ^{あくれい} ^お ^だ ^{せいしょ} ^{おし} 病気をいやし、悪霊を追い出し、聖書を教えました。
- () ^{おうさま} ^{いじょう} ^{わる} ^{かた} イスラエルの王様以上に悪い方でした。
- () ^{じゅうじか} ^{すく} ^{みちび} ^{くだ} 十字架にかかってわたしたちを救いに導いて下さいました。
- () ^{むかし} ^{いま} ^い ^{わたし} ^{おうさま} ^{くだ} 昔だけでなく、今も生きて私 ^{わたし}たちの王様 ^{おうさま}になって下さっています。



☆お祈 ^{いの}り：天 ^{てん}の父 ^{ちち}なる神 ^{かみさま}様。今 ^{いま}も生 ^{わたくし}きて私 ^{わたし}たちの王 ^{おうさま}様であること ^{かんしゃ}を感 ^{かん}謝 ^{しゃ}いたします。これ ^{これ}からもイエス ^{イエス}様を心 ^{こころ}にお迎 ^{むか}えし続 ^{つづ}け、イエス ^{イエス}様に喜 ^{よろこ}ばれる生 ^{せい}活 ^{かつ}を送 ^{おく}ることが出来 ^{でき}ますように助 ^{たす}けてください。イエス ^{イエス}様のお名 ^{なまえ}前 ^{まえ}によっ ^{いの}てお祈 ^{いの}りします。アーメン。

C 2022 1/9 あなたは招かれています！

◆聖書 マルコ1・14～15

名前 []

◆暗唱聖句 マルコ1・15

今日の暗唱聖句を書きましょう。

1. 「時が満ち」とは、どういう意味でしょうか？正しいと思うものに○をしましょう。
() 神様の救いの約束の時がきた、という意味。
() 時間がきたのでなにかを始めなくてはいけない、という意味。
() 私たちを救うために、救い主イエス様がこの世に来てくださった、という意味。
2. 「神の国が近づいた」とは、どんな意味でしょうか？
() 空から神の国が降ってくる、という意味。
() 遊園地のように楽しいところに行ける、という意味。
() 救い主が来られて、恵みによる神様の支配が始まる、という意味。
3. 私たちが神の国に入るには、どうしたらいいでしょうか？
() 正しい行いをする事。
() 聖書を読むこと。
() イエス様を、私の救い主として信じる事。
() 教会学校に出席すること。
() 福音を信じる事。
4. 福音の内容を覚えましょう。声に出して、元気に読んでください！

- (1) イエス様が、私の罪の身代わりに死んでくださったこと。
(2) 死んで、墓に葬られたこと。
(3) そして、三日目によみがえられて、今も生きておられること。
※ このように、イエス様を信じた人は神の国に入ります！

☆お祈り：天の父なる神様。イエス様が、私の罪のために死んで、よみがえられて今も生きて信じます。イエス様は、私の救い主です。神の国へ招いてくださっていることを感謝します。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

C 2022 1/16 神の国は私たちのただ中に

◆聖書 ルカ17・20～21 名前 []

◆暗唱聖句 ルカ17・21

今日の暗唱聖句を書きましょう。

1. 「神の国」とは、どういうところでしょうか？

- () 食べ物や飲み物が、すべて無料。
- () 愛と喜びと賛美に満ちあふれているところ。
- () いつでも、何でも、好きなことを自由にできるところ。
- () 神様がおられるところ。

2. イエス様は、「神の国はあなたがたのただ中にあるのです」と言われました。

それはどういう意味でしょうか？正しいと思うものに○をつけましょう。

- () すべての人の心の中にある、という意味。
- () 神の国は、もうすでにあなたがたの真ん中にあるのです。わたし（イエス様）がいるところが神の国なのです、という意味。
- () 黄金と宝石に輝く神の国がここにある、という意味。

3. あなたは、神の国を見たいですか？入りたいですか？そのためには、どうしたらいいでしょうか？自由に書いてください。

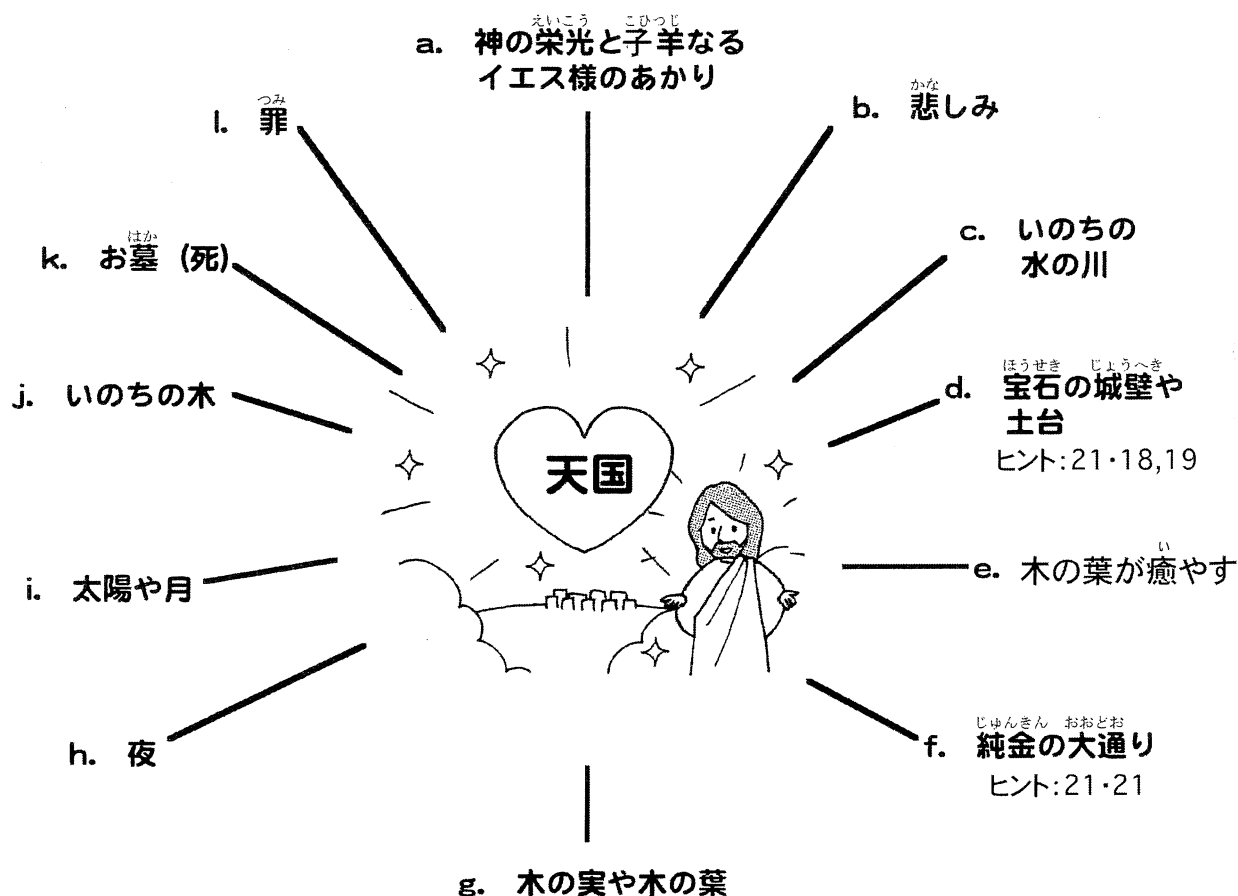
☆お祈り：天の父なる神様。イエス様を私の救い主として信じます。心にお迎えします。

私の心の中に神の国が与えられることを感謝します。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

1、今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

黙示録 21・23

2、天国ってどんなところでしょう。イエス様の弟子ヨハネが神様によって天国の様子を見ました。その様子が黙示録に書かれています。天国に『あるもの』は○で囲み、『ないもの』は×をつけよう。(6つずつあります)。



3、だれがこのすばらしい天国に入れるのでしょうか。()に言葉をいれましょう。

聖書

「子羊のいのちの書に記されている者たちだけである。」(黙示録 21・27)

いのちの書に名前が記されるのは、イエス様を()人です。

※これはどういうことでしょうか。あなたの名前はどの書に記されていますか。

☆☆お祈り☆☆ 天の父なる神様、天国がどんなにすばらしいところかわかりました。イエス様を信じる私の名前も記されていることを感謝します。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

C 2022 1/30 十字架を^{じゅうじか}負^おって^{したが}従^{したが}う

◆^{せい}聖^{しよ}書 ルカ9・21～27 ^{なまえ}名前 []

◆^{あんしやうせい}暗唱^{せい}聖句 ルカ9・23

^{きやう}今日の^{あんしやうせい}暗唱^{せい}聖句^かを書^かきま^ししょう。

1. イエス^{さま}様は、「わたし^きについて来^{ひと}たい」人^{ひと}は、どうしなさい^いと言^いっていますか。
() の中^{なか}に番^{ばん}号^{ごう}を書^かき入^いれて、完^{かん}成^{せい}させ^せてく^ださい。【23^{せつ}節】

() ^{じぶん} 自 ^じ 分 ^{ぶん} の	() ^{さき} 先 ^い に行 ^い きなさい	() ^ひ 日 ^び 々
() わたし ^{じゅうじか} の ^{じゅうじか} 十 ^{じゅう} 字 ^じ 架 ^か	() ^{じぶん} 自 ^じ 分 ^{ぶん} を ^す 捨 ^す て	() わたし ^に に
() ^お 負 ^お って	() ^{せんせい} 先 ^{せん} 生 ^{せい} に	() ^{じゅうじか} 十 ^{じゅう} 字 ^じ 架 ^か を
() ^す 好 ^す きな ^{ひと} 人 ^{ひと} に	() ^{したが} 従 ^き って来 ^き なさい	() ^{ときどき} 時 ^{とき} 々

2. 「わたし^きについて来^{ひと}たい」人^{ひと}とは、どうい^{ひと}う人^{ひと}でし^{ただ}ょうか。正^{ただ}しいと思^{おも}うもの^{おも}に○を
つ^つけてく^ださい。

() ^{きせき}奇^き跡^{せき}を見^みたい^{ひと}人^{ひと}。
() ごち^{ひと}そう^{ひと}し^{ひと}て^{ひと}もら^{ひと}いた^{ひと}い^{ひと}人^{ひと}。
() ^{たの}楽^{たの}しみ^{ひと}たい^{ひと}人^{ひと}。
() イエス^{さま}様^{でし}の^{ひと}弟^{ひと}子^{ひと}に^{ひと}なり^{ひと}たい^{ひと}人^{ひと}。

3. 「^{じぶん}自^じ分^{ぶん}の^{じゅうじか}十^{じゅう}字^じ架^か」とは^{おも}なんだと思^{おも}いますか？これ^{おも}かなと思^{おも}うもの^{おも}に○を^{おも}つけま^{おも}しょう。

() イエス^{さま}様^{すく}が^{ぬし}救^{ぬし}い^か主^かである^{とも}こと^{つた}を、家^か族^{ぞく}や^{とも}友^{とも}だ^{つた}ち^{つた}に^{つた}伝^{つた}え^{つた}る^{つた}こと。
() イエス^{さま}様^{よわ}が^{ひと}弱^{よわ}い^よ人^よに^よ寄^より^よ添^よった^よよ^よう^よに、私^{わたし}も^{よわ}弱^{よわ}い^{ひと}人^{ひと}の^{たす}助^{たす}け^{たす}にな^{たす}って^{たす}い^{たす}く^{たす}こと。
() イエス^{さま}様^{しん}の^{したが}こ^{したが}と^{したが}ば^{したが}を^{したが}信^{したが}じて^{したが}従^{したが}って^{したが}い^{したが}く^{したが}こと。
() イエス^{さま}様^{おお}が^{じん}多^{じん}くの^うユ^うダ^うヤ^う人^いに^い受^いけ^い入^いれ^いられ^いな^いか^いつ^いた^いよ^いう^いに、人^{ひと}々^{ひと}に^{ひと}イエス^{さま}様^{さま}を^{ひと}
伝^{つた}え、理^り解^{かい}され^{あま}な^{あま}く^{あま}ても、そ^うれ^うを^う甘^{あま}ん^{あま}じ^{あま}て^{あま}受^うける^うこと。

☆お祈^{いの}り：天^{てん}の父^{ちち}なる神^{かみ}様^{さま}。イエス^{さま}様^{わたし}が、私^{わたし}の^{つみ}罪^{つみ}の^{じゅうじか}た^しめ^しに^し十^{じゅう}字^じ架^かで^し死^しん^しで^しく^しだ^しさ^しつて、
三^{みつ}日^{かめ}目^めによ^{かん}み^{かん}が^{かん}え^{かん}つて^{かん}く^{かん}だ^{かん}さ^{かん}つ^{かん}た^{かん}こ^{かん}と^{かん}を^{かん}感^{かん}謝^{しゃ}しま^いす。今^{いま}から^{いま}イエス^{さま}様^{でし}の^{したが}弟^{ひと}子^{ひと}と^{したが}して^{したが}従^{したが}つて^{したが}
い^いき^いま^いす。イエス^{さま}様^{とも}と^{あゆ}共^{あゆ}に^{あゆ}歩^{あゆ}み^{あゆ}ま^{あゆ}す。イエス^{さま}様^なの^なお^な名^な前^{まえ}によ^いつて^いお祈^{いの}り^{いの}しま^いす。ア^あー^あメ^あン。

C 2022 2/6 イエス様について行こう！

◆聖書 ルカ9・28～36

名前 []

◆暗唱聖句 ルカ9・35

今日の暗唱聖句を書きましょう。

1. イエス様は、何のために、どこへ行かれましたか？

- () エルサレムの神殿へ行った。
- () 祈るために、山にのぼった。
- () お茶を飲みに、スターバックスにいった。
- () 観光で、スカイツリーにのぼった。

2. イエス様は、そこへ誰を連れて行きましたか？

- () ペテロとアンデレとザアカイ
- () ヤコブとピリポとシモン
- () ペテロとヨハネとヤコブ
- () ペロテとコブヤとハヨネ

3. イエス様が祈っていると、何が起こりましたか？

- () イエス様の顔と衣が、白く輝いた。
- () 天がひらいて、天使の軍勢が現れた。
- () イエス様が、モーセとエリヤと語り合っていた。

4. 弟子たちは、雲の中でどんな声を聞きましたか？【35節】

5. あなたは、イエス様をどのようなお方だと思いますか？

☆お祈り：天の父なる神様。イエス様こそ神の御子、救い主と信じます。私のために、十字架に向かって歩まれたイエス様に 従います。イエス様のお名前によってお祈りします。

アーメン。

熱心に求める

名前

ルカ 11・1～13

今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

ルカ 11・9

- 1、イエス様は、ルカ 11・1～13 の中で、主に熱心に求めることを教えるために三つのことを弟子たちに語られました。一つ目は、「主の祈り」(1～4 節)です。空欄に入る言葉を入れましょう。

父よ、()が聖なるものとされますように。()が来ますように。
 私たちの()を毎日お与えください。
 私たちの()をお赦してください。私たちも私たちに負い目のある者をみな
 ()ます。
 私たちを()にあわせないでください。

- 2、主の祈りの「私たちに負い目のある者をみな赦します。」の「負い目」とは何ですか。
 また、あなたはそれを赦しましたか。まだ、赦せないでいるのでしょうか。考えてみましょう。

負い目：()
 赦しましたか：()

- 3、二つ目は、「パンを求める友人」(5～10 節)の話です。ここには、パンを三つ貸してほしいと求める友人に対して、友だちだからという理由では何かをあげることはできないが、どんな理由なら必要なものを何でもあげると言われていますか。あなたはそうように主に求めていますか。考えてみましょう。

- 4、三つ目は、「聖霊を与える父」(11～13 節)の話です。ここでは、天の父である神様が、子である私たちが求めるときに良いものを与えるだけでなく、聖霊を与えてくださることが書かれています。聖霊が私たちに与えられることは、私たちにどのように良いことがあるのでしょうか。参考(ガラテヤ 5・22～23)

お祈り：天のお父さま。あなたにあきらめずにしつこく祈り続けます。そのように求めるなら、あなたは私たちに必要なものを何でも与えてくださるお方であることを信じます。
 また、私たちが求めるなら、聖霊を与えて、良い実を結ぶことができるように導いてくださることを感謝します。アーメン。

金持ちとラザロ

名前

ルカ 16・19～31

今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

ルカ 16・29

- 1、金持ちとラザロは、死後それぞれどこに行ったでしょうか。(ヒント 23 節)

金持ち：

ラザロ：

- 2、金持ちとラザロの死後の報いは、何でしょうか。(ヒント 25 節)

金持ち：

ラザロ：

- 3、ラザロが行った「アブラハムの懷」と金持ちが行った「よみ」の間には、大きな淵があり、行き来することができないと聖書には書かれています。金持ちはなぜ「アブラハムの懷」に行くことができず、「よみ」に行ったのでしょうか。(ヒント 30 節)

(): 金持ちが毎日ぜいたくに遊び暮らしていたから。

(): 金持ちが罪を悔い改めなかったから。

- 4、罪とは、的はずれという意味です。的は神様です。神様という的を外して生きることが罪です。金持ちは、神様に従わず、自分の思うままに生きてきました。それを悔い改めなかったので、よみに行くことになりました。アブラハムは、モーセと預言者＝聖書に耳を傾けるように、すなわち神様に聞くように言いました。あなたは、神様という的を射って、神様の言葉に聞き従っているでしょうか。

- 5、イエス様を信じてクリスチャンになっても、罪を犯してしまいます。その時に、大切なことは、罪を犯した自分を見て落ち込むことではなく、悔い改めることです。イエス様の十字架の死によって、私たちの罪は何度でも赦されます。あなたには今、悔い改める罪がありますか。

お祈り：天のお父さま。神様の御言葉に従って歩むことができるように助けてください。また、従えずに罪を犯したとしても、イエス様の十字架によって悔い改めることができるように導いてください。アーメン。

C 2022 2/27 イエス^{さま}様に感謝^{かんしゃ}しよう！

◆^{せい}聖^{しょ}書 ルカ17・11～19

名前^{なまえ} []

◆暗唱^{あんしょうせい}聖句 ルカ17・15～16

今日の暗唱^{きょうあんしょうせい}聖句^くを書きましょう。

1. 「ツアラアト」とは、どういう病^{びょう}気^きでしょうか？あてはまるものに○をつけましょう。
() 体^{たい}重^{じゅう}が増^ふえる () 家^か族^{ぞく}と一^{いっ}緒^{しょ}に住^すめない () やせてしまう
() 時^じ間^{かん}が経^たてば治^{なお}る () 礼^{れい}拝^{はい}に行^いけな () すぐ^しに死^しんでしまう
() 治^{なお}った時^{とき}には祭^{さい}司^しに見^みせて確^{かく}認^{にん}してもらう
() 人^{ひと}に近^{ちか}寄^よることができな () 高^{こう}熱^{ねつ}が出^でて、寒^さ気^めがする
() 自^じ分^{ぶん}で「汚^けれてい () 叫^{さけ}ばなけ
2. イエス^{さま}様があなた^{いの}の祈^{いの}りに、答^{こた}えてくださ^{こた}ったこと^{こた}がありますか？なんでも、書^かいてください。

3. 10人^{にん}のうち1人^{ひとり}だけが、イエス^{さま}様^{さま}のもとに^{もど}戻^{もど}ってきました。彼^{かれ}は、何^{なに}をしに^{もど}戻^{もど}ってきたのでしょうか。

4. 祈^{いの}りが答^{こた}えられた時^{とき}、神^{かみ}様^{さま}に感^{かん}謝^{しゃ}をし^{おぼ}しましたか？また、その時^{とき}の感^{かん}謝^{しゃ}を覚^{おぼ}えていま

- すか？
- () 今^{いま}も感^{かん}謝^{しゃ}して
- () その時^{とき}の感^{かん}謝^{しゃ}は、もう忘^{わす}れてしま
- () 感^{かん}謝^{しゃ}するのを忘^{わす}れていた

☆お祈^{いの}り：天^{てん}の父^{ちち}なる神^{かみ}様^{さま}。いつも私^{わたし}を愛^{あい}して、祝^{しゅく}福^{ふく}してくださることを感^{かん}謝^{しゃ}します。神^{かみ}様^{さま}への感^{かん}謝^{しゃ}を忘^{わす}れることがないよう^{たす}に助^{たす}けてください。イエス^{さま}様^{さま}のお名^な前^{まえ}によっ^{いの}てお祈^{いの}りします。アーメン。

しゅ い よう
主がお入り用なのです 名前

ルカ 19・28～40

1、今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

ルカ 19・34

2、「お入り用」とは、どういう意味でしょう。正しいものに○をつけよう。

- ① () 大入り用 ② () おりようり用
③ () 必要です。ないと困ります。というていねいな言葉。

3、エルサレムに入城するときに、あなたが乗ってみたいものに「私」、イエス様が乗られたものに○をつけよう。

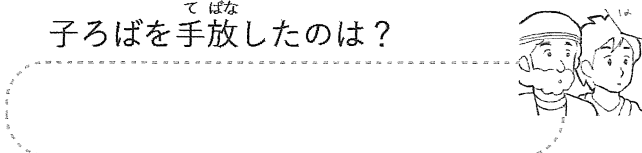
- ① () ろば ② () オートバイ ③ () 馬車
④ () 子ろば ⑤ () 馬 ⑥ () オープンカー

4、イエス様がエルサレムに入城するのに、大切な働きをした人々がいます。それぞれだれのことでしょうか。わくの中のふさわしいアルファベットを書きましょう。

- ① イエス様に子ろばを用意するために、つかわされたのは？ ③ イエス様をお乗せしたのは？



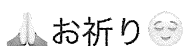
- ② 「主がお入り用なのです」と言われて、子ろばを手放したのは？



- A. ヨハネ B. ふたりの弟子 C. 子ろば
D. 祭司 E. 備えられた人々

5、イエス様は、私たちにもお声をかけてくださいます。あなたはどんな形で、イエス様のお役に立ちたいですか。

- ① () イエス様の弟子たちのように、イエス様の言葉を伝えたい。
② () 子ろばをささげた人のように、大切なものを
おささげしたい。
③ () 子ろばのようにイエス様を直接お乗せして、
イエス様の願われるところに行きたい。



お祈り ☺ 天の父なる神様、あなたが小さな私をも必要としてくださることがわかりました。私をおささげします。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

C 2022 3/13 大切なものは^{たいせつ}献^{ささ}げる^{こころ}心

◆^{せい}聖^{しょ}書 ルカ21・1～4

^{なまえ}名前 [

]

◆^{あんしやうせい}暗唱^{せい}聖句 ルカ21・3

^{きやう}今日の^{あんしやうせい}暗唱^か聖句を書きましょう。

1. イエス様は、お^{さま}金持^{かねもち}ちの^{けんきん}献金よりも、やもめ^{けんきん}の^{けんきん}献金をほめられました。それはなぜでしょうか？

2. 神様に^{かみさま}喜^{よろこ}ばれる^{ささ}献^{けんきん}げものとは、どのようなものでしょうか？正^{ただ}しいと思^{おも}うものに○をつけましょう。

- () ^{だれ}誰よりもた^{けんきん}くさんの^{けんきん}献金^{けんきん}をすること
- () ^{こころ}心から^{かんしゃ}感謝^こを込^{ささ}めて^{ささ}献^{けんきん}げること
- () ^{むり}無理をしないで、ほ^{ささ}どほどに^{ささ}献^{けんきん}げること
- () ^{かみさま}神様の^{まも}守^{しん}りを信^{しん}じて^{ささ}献^{けんきん}げること
- () ^{じぶん}自分^{じしん}自身^{ささ}を^{せい}献^{けんきん}げ^{せい}る^いように、^{せい}精^い一杯^{ささ}献^{けんきん}げること

3. あなたは、いつもどのような^{こころ}心^{けんきん}で^{けんきん}献^{けんきん}金を^{けんきん}して^{けんきん}いますか？

☆お祈り：天の父なる神様。私^{わたし}の^も持^もっているものは、すべて神様から^{かみさま}頂^{いただ}いた^{めぐ}恵^{めぐ}みです。私^{わたし}の^{つみ}罪^{ゆる}を赦^{ゆる}すために、イエス様が^さ十^{じゅう}字^う架^{じか}にかかっ^{かみさま}て^{あい}くだ^{こた}さい^{こころ}ました。神様の愛に^{かみさま}応^あえて、心^{こころ}から^{よろこ}喜^{ささ}んで^さ献^{けんきん}げ^います。イエス様のお^{なまえ}名^い前^のによ^いって^いお祈^{いの}りします。アーメン。

キリストのまなざし

名前

ルカ22・31～34、54～62

1、今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

ルカ22・61

2、だれのことかな。番号をふさわしい人のわくに入れよう。

ペテロ



イエス様



サタン

① 獄にも死に至るまでもイエス様と一緒に行く覚悟です！



② 遠くからイエス様のあとについて行った。



③ 「鶏が鳴くまでに3度わたしを知らないと言うだろう」と、おっしゃった。

④ 「その人（イエス様）を知らない」と言った。



⑤ ペテロを振るいにかけた。

⑥ イエス様の仲間であることをひでい否定した。



⑦ 捕らえられ、ひっぱられ、大祭司の邸宅へつれて行かれた。

⑧ イエス様と一緒にいたことを否定した。

⑨ イエス様の言葉を思い出して、激しく泣いた。

⑩ 振り向いてペテロを見つめられた。

3、イエス様を3度も知らないと言ったペテロは、どんな気持ちになったでしょう。

- ① () 自分のことが情けなく、つらかった。
 ② () 二度とイエス様の弟子だとは言えないと思った。
 ③ () 悲しかった。
 ④ () 自分も危険だから、しかたない。



4、あなたがペテロなら、イエス様と目があったとき、どんな気持ちになりますか。



5、振り向いてペテロを見つめられたイエス様はどんな気持ちだったでしょう。3つに○をつけよう。

- ① () ペテロひどいよ！と驚いた。
 ② () ペテロよ、あなたのことは全てわかっていたよ。
 ③ () あなたの信仰がなくならないように祈ったよ。
 ④ () お前にまで裏切られたか！となげいた。
 ⑤ () あなたが立ち直ったら、兄弟たちを力づけてほしいと願われた。



お祈り 天の父なる神様、ペテロと同じように失敗をします。でもイエス様はゆるしてくださり、私のために祈ってくださることを感謝します。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

C 2022 3/27

み が じゅうじか
身代わりの十字架

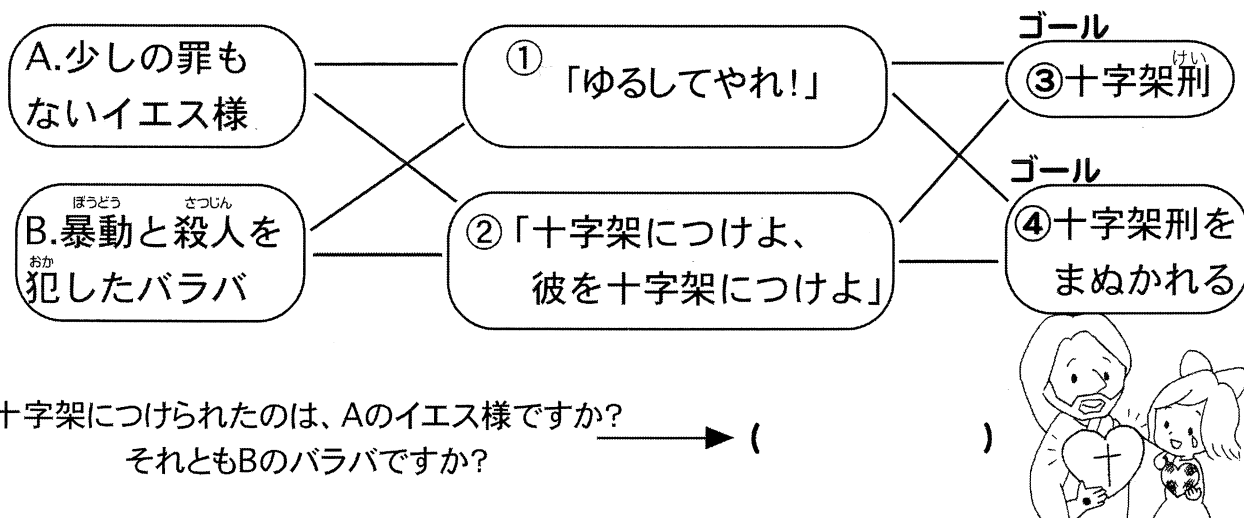
名前

ルカ23・13~25

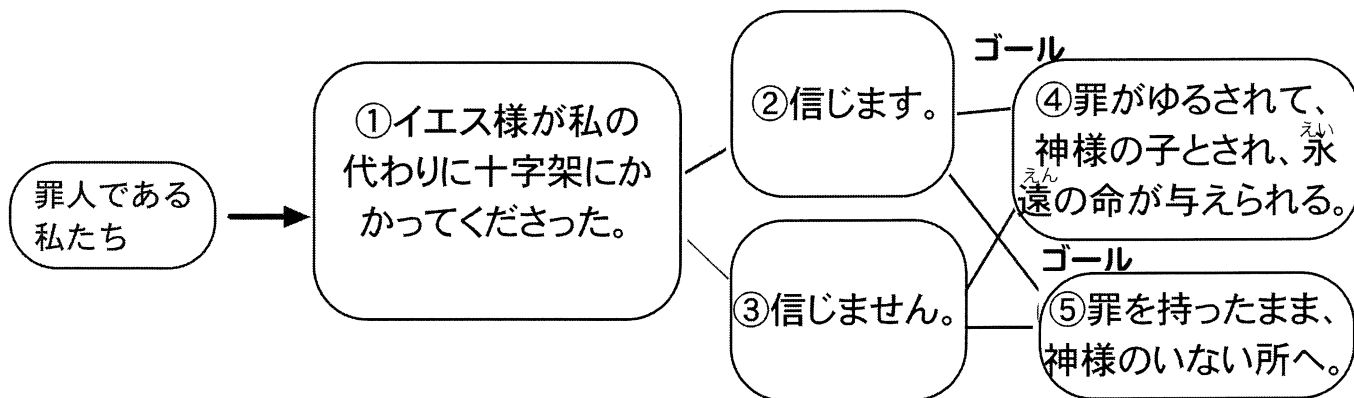
1、今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

Ⅱコリント5・21

2、十字架につけられるのは、罪のないイエス様か、殺人者バラバか、どちらに進んだでしょうか。線を→にして進み、ゴールまで行きましょう。最後の()にどちらが十字架につけられたのかふさわしい名前を入れましょう。



3、イエス様の十字架は、私たちにとって、とても大切なことです。どのように受け止めますか。自分の進む方向の線に→をつけて進みましょう。



4、罪人である私たちも、「イエス様の十字架は私の罪のためであった」と信じる時、罪の罰をまぬかれ、神の義とされ、永遠の命を受けます。あなたもイエス様を信じませんか。

☆☆お祈り☆☆ 天の父なる神様、罪のないイエス様が、私の代わりに十字架におかかりくださり、信じる私の罪をおゆるしくださることを感謝します。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン

2021年度 牧羊者 第Ⅳ巻

ワークC解説 1～3月

(1/2 勝田幸恵、1/9～16, 30～2/6, 27, 3/13 田中裕明、
2/13～20 八幡直人、1/23, 3/6, 20～27 上森恭子)

1/2	<ul style="list-style-type: none"> ●第1問 ダビデ→ソロモン ●第2問 ②と③と④に○ ●第3問 イエス ●第4問 3番目以外に○
1/9	<ul style="list-style-type: none"> ●第1問 神様の救いの約束の時がきた、という意味。私たちを救うために、救い主イエス様がこの世に来てくださった、という意味。 ●第2問 救い主が来られて、恵みによる神様の支配がはじまる、という意味。 ●第3問 イエス様を、私の救い主として信じること。福音を信じること。※どれも正しいことですが、救いは行いではなく信仰によることを教えてください。 ●第4問 暗唱できるくらいに、福音の内容を確認させましょう。
1/16	<ul style="list-style-type: none"> ●第1問 愛と喜びと賛美に満ちあふれているところ。神様がおられるところ。 ●第2問 神の国は、もうすでにあなたがたの真ん中にあるのです。わたし(イエス様)がいるところが神の国なのです、という意味。 ●第3問 恵みにより、信仰によって救われ、神の国に入ることを教えてください。
1/23	<ul style="list-style-type: none"> ●第1問 聖句を書き入れて読みましょう。 ●第2問 ○は a, c, d, e, f, g, j、×は b, h, i, k, l ●第3問 いのちの書に名前が記されるのは、イエス様を(信じる)人です。
1/30	<ul style="list-style-type: none"> ●第1問 (1)自分を捨て (2)日々 (3)自分の (4)十字架を (5)負って (6)わたしに (7)従って来なさい ●第2問 イエス様の弟子になりたい人。 ●第3問 すべて(○)。それぞれの考えを認めて、励ましてください。
2/6	<ul style="list-style-type: none"> ●第1問 祈るために、山にのぼった。 ●第2問 ペテロとヨハネとヤコブ ●第3問 イエス様の顔と衣が、白く輝いた。イエス様が、モーセとエリヤと語り合っていた。 ●第4問 9・35のみことば。 ●第5問 イエス様は神の御子、メシヤ、キリストだと思ったなど、イエスこそキリストであることを教えてください。
2/13	<ul style="list-style-type: none"> ●第1問 御名、御国、日ごとの糧、罪、赦し、試み ●第2問 (あれば)負い目を具体的に考え、それを赦しているかを問う。 ●第3問 しつこく求めること 諦めずに主に祈ることを教える。 ●第4問 聖霊が与えられてどんな良いことが具体的にあるのかを教える。 例：御霊の実(愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制。)

<div>2/20</div>	<ul style="list-style-type: none"> ●第1問 金持ち：よみ、ラザロ：アブラハムの懷 ●第2問 金持ち：苦しみ、ラザロ：慰め ●第3問 (○)：金持ちが罪を悔い改めなかったから。 ●第4問 罪とは何かを知り、神様という的を射て歩むことが大切であることを知る。 ●第5問 自分自身に悔い改めるべき罪があることを知り、悔い改める。
<div>2/27</div>	<ul style="list-style-type: none"> ●第1問 家族と一緒に住めない。礼拝に行けない。治った時には祭司に見せて確認してもらおう。人に近寄ることができない。自分で「汚れている」と叫ばなければならない。 ●第2問 自由に書かせてください。 ●第3問 イエス様に病気を治してもらったことを感謝するために戻った。 ●第4問 イエス様に感謝をする大切さを教えてください。
<div>3/6</div>	<ul style="list-style-type: none"> ●第1問 聖句を書き入れて読みましょう。 ●第2問 ③ ●第3問 各自乗りたいものに「私」と書きます。イエス様が乗られたのは④。 ●第4問 ①B、②C、③E ●第5問 各自選んで○をつけます。
<div>3/13</div>	<ul style="list-style-type: none"> ●第1問 4節のみことば ●第2問 心から感謝を込めて献げること、神様の守りを信じて献げること、自分自身を献げるように、精一杯献げること ●第3問 心から感謝をもって献げることをお願いします。
<div>3/20</div>	<ul style="list-style-type: none"> ●第1問 聖句を書き入れて読みましょう。 ●第2問 ペテロは①②④⑥⑧⑨、イエス様は③⑦⑩、サタンは⑤ ●第3問 各自自由に答えます。 ●第4問 各自自由に答えます。 ●第5問 ○は②③⑤
<div>3/27</div>	<ul style="list-style-type: none"> ●第1問 聖句を書き入れて読みましょう。 ●第2問 選んだ直線の上に→をつけます。A→②→③、B→①→④ ●第3問 イエス様の十字架は、自分にとってとても大切なことだと気づくことができるように。 ●第4問 イエス様の十字架は、自分の罪のためであったことを信じるように招きをします。